

事業所における自己評価表（公表）  
（児童発達支援）

公表：令和 4年 3月30日

事業所名 上ノ国町子ども発達支援センター

|         |   | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                                  |
|---------|---|--|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     | ・活動内容によって部屋の使い分けをしたり、場所の変更や遊具の配置を変えている。                      | ・利用児の状況や活動内容によって部屋を使い分ける等、適切なスペースの確保に努めます。                |
|         | ② | 職員の配置数は適切であるか。   | ○  |     |  | ・職員は、法令基準に基づき適切に配置しております。今後も研修会等に参加し、職員の資質向上・専門性を高めていきます。 |
|         | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。            | ○  |     | ・個々に合わせた環境整備をするよう心掛けている。<br>・写真やイラストカード等を使用し、分かり易い提示を心掛けている。 | ・利用児の個々の状況を考慮し、適切な環境となるよう心掛けていきます。                        |
|         | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。  | ○  |     | ・活動ごとに物品等の消毒、室内換気を行っている。                                     | ・清潔な生活空間を保つため、手指及び物品や室内のこまめな消毒を継続して行っています。                |
| 業務改善    | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     |  | ・職員全体で情報を共有しながら、必要に応じた見直し等を行っています。                        |
|         | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。                              | ○  |     |  | ・年に一度実施している保護者向け事業所評価アンケートの結果は、職員間で確認し、日頃の業務改善につなげていきます。  |
|         | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。 | ○  |     |  | ・職員間で話し合い、その結果を事業所としての自己評価とし、上ノ国町のホームページにて公表しています。        |
|         | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   |    | ○   |  | ・外部評価は行っておりませんが、職員間でその都度見直しをしながら業務改善に努めています。              |
|         | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。  | ○  |     | ・コロナ渦のため、オンラインで実施される講演会や研修会に参加している。                          | ・職員の資質向上を図るため、今後は積極的にオンラインを活用した研修会等に参加していきます。             |

|          |   |  |   |  |   |   |
|----------|---|--|---|--|---|---|
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。   | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の個別懇談で、保護者と状況を確認しながら作成している。</li> <li>・保護者が目標とするところまで到達するには、今現在どんな部分を伸ばしていったらいいかという説明をするよう工夫している。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントを行い、利用児と保護者のニーズや課題に沿った計画を作成するよう心掛けていきます。</li> </ul>   |
|          | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。   | ○ |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内で共通のアセスメントシートを使用し、利用児の状況把握に努めています。</li> </ul>           |
|          | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児の年齢や発達段階、特性等を踏まえ、適切な支援内容を設定出来るよう努めています。</li> </ul>       |
|          | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。  | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を毎回確認し、それに沿った内容を意識して支援している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も個別支援計画に沿った支援が行われるよう、定期的に確認し、必要があれば見直しをしていきます。</li> </ul> |
|          | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で意見交換等しながら活動プログラムを立案している。</li> <li>・他の指導員の意見を聞くことで、違う視点から子どもを見ることが出来るため、積極的に行っている。</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で情報を共有し、子ども達が楽しんで活動出来るようなプログラムを立案していきます。</li> </ul>      |
|          | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで取り組んできた内容の見直しをしたり、他の職員の取り組み等も参考にしている。</li> <li>・課題では定着化を目指すために、あえて2週続けて提示することはあるが、遊びに関しては、幅広く色々経験出来るよう考えている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援内容を振り返り、その時々に必要な活動を取り入れていきます。</li> </ul>                  |
|          | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。   | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別又は少人数の療育、どちらが適しているかは子どもの状況に応じて判断している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児や保護者の要望に沿った計画を作成するよう心掛けていきます。</li> </ul>                 |
|          | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。   | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・その都度、必要に応じて実施している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で情報を共有し、必要に応じた対応が出来るよう努めています。</li> </ul>                 |
|          | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。  | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気付いた点はすぐに共有している。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・気付いた点等は随時職員間で伝え合い、情報を共有していくよう努めています。</li> </ul>             |

|                          |  |   |   |  |   |   |
|--------------------------|--|---|---|--|---|---|
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑱  | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。  | ○ |  |   | ・定期的に療育毎の記録を見直し、支援内容の検証・改善に努めていきます。   |
|                          | ⑳  | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。   | ○ |  | ・半年に一度モニタリングをしている。                            | ・モニタリングを行い、適正な個別支援計画を作成するよう心掛けていきます。  |
|                          | ㉑  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。                               | ○ |  | ・児童発達支援管理責任者又は担当指導員が参画している。                   | ・利用児の状況を把握している者が参加し、相談支援事業所との連携に努めていきます。                                    |
|                          | ㉒  | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。   | ○ |  | ・保健師等、各機関と行っている。                              | ・随時、関係機関と連携を図りながら取り組みを進めていけるよう心掛けていきます。                                     |
|                          | ㉓  | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。 | ○ |  | ・現在、対象となる子は通所していないが、その都度検討していく。               | ・随時、必要に応じて検討していきます。   |
|                          | ㉔  | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)<br>子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。             | ○ |  | ・現在、対象となる子は通所していないが、その都度検討していく。               | ・随時、必要に応じて検討していきます。   |
|                          | ㉕  | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                   | ○ |  | ・必要に応じてケース会議、電話等で情報を共有している。                   | ・必要に応じてケース会議を実施する等、関係機関との連携に努めていきます。  |
|                          | ㉖  | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                               | ○ |  |   | ・必要に応じてケース会議を実施する等、関係機関との連携に努めていきます。  |
|                          | ㉗  | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。                        | ○ |  |   | ・必要に応じて関係機関と連携を図るよう努めていきます。   |
|                          | ㉘  | 保育所や認定こども園、幼稚園等と交流をする機会があるか。  |   | ○  |   | ・保育所等と併行通園している利用児が多いため、センター以外の子達との交流の場は特に設けていません。アンケートの項目から削除することを検討していきます。 |
|                          | ㉙  | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。   | ○ |  |   | ・児童発達支援管理責任者が各種会議等へ参加していきます。  |
| ㉚                        | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。             | ○   |   | ・個別懇談や送迎時に療育での様子を伝えたり、家庭での様子を聞き取る等している。<br>・家庭での取り組みを参考に、応用出来ることを考えたりしている。 | ・保護者との連携を密にし、利用児の状況や課題について共通理解が出来るよう努めていきます。  |   |
| ㉛                        | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。 |   | ○ | ・ペアレントトレーニングは実施していない。その他の保護者向け学習会もコロナの影響で開催出来なかった。                         | ・保護者向け学習会やペアレント・トレーニングの実施等につきましては、今後検討していきます。 |   |

|            |   |  |   |   |  |  |
|------------|---|--|---|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | ⑳ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用前面談時や契約時に丁寧な説明を心掛けております。</li> <li>・ご不明な点等がありましたら再度説明をさせていただきますので、いつでもお声掛け下さい。</li> </ul>                                 |
|            | ㉑ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援ガイドラインに基づき作成した「個別支援計画」を提示しながら説明をし、同意をいただいております。今後も適正な計画を作成するよう努めていきます。</li> </ul>                                    |
|            | ㉒ | 定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。   | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談等につきましては、随時個別に対応させていただいております。今後も、迅速に対応するよう努めていきます。</li> </ul>  |
|            | ㉓ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。   |   | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、人が集まる事業等の開催はしませんでした。</li> <li>・今後につきましては、感染状況等を踏まえた上で、実施するかどうか検討していきます。</li> </ul>                    |
|            | ㉔ | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                         | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情等に関する相談体制につきましては、契約書に記載している他、玄関横に掲示しております。また、この他の相談等につきましては、随時対応させていただいております。</li> <li>・迅速かつ適切に対応するよう努めていきます。</li> </ul> |
|            | ㉕ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。   | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月「ひまわり便り」を発行し、行事予定等をお知らせしております。</li> <li>・必要な情報をお知らせするよう心掛けていきます。</li> </ul>  |
|            | ㉖ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか。  | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の取扱いにつきましては、十分注意をしています。</li> </ul>   |
|            | ㉗ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。   | ○ |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者とは送迎時に様子を伝えたり、伝えることが難しい場合にはお便りにして様子を伝えている。</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて視覚情報を用いる等、相手により伝わりやすい方法を探り、コミュニケーションを図るよう心掛けていきます。</li> </ul>  |
|            | ㉘ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。   |   |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民を招待するようなイベントは行っていません。</li> <li>・行事ではないが、通常療育に上高ボランティアに協力してもらっている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民を対象とした事業は特に行っていませんが、毎年上ノ国高校のボランティア局の協力を得て、高校生との交流の機会を設けております。</li> <li>・今後も継続していきます。</li> </ul>                        |
|            | ㉙ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。                                  | ○ |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への周知につきましては、ひまわり便りや玄関等の掲示物にてお知らせしております。</li> <li>・職員間では、定期的に情報を共有するよう心掛けております。</li> </ul>                               |

|    |  |   |  |  |   |
|----|--|---|--|--|---|
| ④2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。   | ○ |  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間でマニュアルを確認し、年に数回避難訓練を実施しております。</li> <li>・今後も継続して取り組みます。</li> </ul>                                |
| ④3 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通所開始時に生活調査票に記載してもらっている。変更等は都度確認している。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの聞き取りを徹底していきます。</li> </ul>   |
| ④4 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。                                      | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・直接の指示書はないが、保護者に必ず確認を取っている。</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの聞き取りを徹底していきます。</li> </ul>   |
| ④5 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。  | ○ |  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々気づいたことを職員間で必ず共有するよう心掛けていきます。</li> </ul>   |
| ④6 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ |  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・半年に一度、チェックリストを用いて職員自身の行動を見直しております。今度も適切な対応に努めていきます。</li> </ul>                                      |
| ④7 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、対象となっている子はいないが、必要な場合は説明をして了解を得ている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束の必要がない利用児につきましては、個別支援計画表には記載しておりません。</li> <li>・対象となり得る場合には、十分な検討を重ね、決定していくよう努めていきます。</li> </ul> |

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。